

六郷

～元気に輝いて～



令和4年度
第5号

2022. 4. 27

児童集会「なかよくなるうしみずっ子」が行われました。



例年、体育館で行われていた児童集会「なかよくなるうしみずっ子」は、コロナウィルス感染防止（複数の学年の子どもたちが一緒に集まらないようにすること）のため、前もって録画しておいた内容を学年ごとに電子黒板を使って視聴するリモートの形で行われました。

1年生からは、一人ずつ自己紹介がありました。自分の名前と好きなものをしっかりと発表する姿に、画面を見ていた上級生からは「かわいい!」「自分のしみずっ子グループの子だ!」などという声が聞かれました。学年が入り交じっての活動が制限される中、この自己紹介が、1年生のを知るよい機会となりました。

2年生以上は、各クラスごとに自分たちで話し合って決めた「学級目標」を発表しました。

「みんなでチャレンジ えがおと元気でがんばろう はっぴい2竹」
「あったかハートで力を合わせ どんなことにもチャレンジするぞ!
いつもえ顔の さんさん学年」(3松)



など、クラスのみんなで決めた学級目標を堂々と発表する姿からは、意気込みと頼もしさを感じました。どのクラスでも目標実現のため、どんなことに取り組んでいくのか楽しみになります。今後、学級での取り組みをご報告していきたいと思っておりますので、どうぞご期待ください。



今年の児童会のテーマは、

「みんなで協力 何でもチャレンジ 元気なあいさつ 輝け六小」

と決まりました。このテーマの中には、「苦手なことや難しいことにもあきらめないで取り組みたい」「学校のため、学級のために、協力して頑張りたい」「もっと〇〇ができるようになりたい」などという意味が込められています。

5・6年生を中心に、このテーマの下「楽しい学校」になるように、活動を展開してくれるものと期待しています。

日常の生活からちょっといい話①

新年度が始まってから1か月。子どもたちの活動の中から、感心したことをご紹介します。

「業者の方にも元気にあいさつ!」

ある日の午後、業者の方と校務員さんが体育館前で、ある作業をしていました。そこに通りかかった一人の6年生が、「こんにちは!」とさわやかな声であいさつしてくれました。学校内では、先生方にはあいさつしてくれるものの、お客様や業者の方には、なかなかあいさつができないのが実情です。さすが6年生。あいさつでもリーダーとして実践してくれていることをうれしく思いました。

「廊下が濡れているので……。」

この日は、子どもたちが帰る頃から、雨が強くなってきました。学校では換気をするためにできるだけ窓を開けているのですが、それが仇となり廊下が濡れていました。そのことに気付いた6年生と4年生の2人が、濡れた廊下をティッシュで拭き取ってくれました。気付いたことをすぐに行動に移すことできる実践力に感心しました。